

平成30年度第2回尾張西部構想区域地域医療構想推進委員会の状況について

1 協議内容等について

(1) 公的医療機関2025プランに準じた事業計画について

意向調査において、開設者の変更を含め構想区域において担うべき役割や機能を大きく変更する予定と回答した民間病院等については、公的医療機関等2025プランに準じた事業計画の策定を依頼中であるため、来年度、個別に事業計画を提示したうえで、事業計画に基づき協議を行い、合意を得ることを決定した。

協議にあたっては、当該医療機関には推進委員会への出席を求め、事業計画の説明を行ってもらう。

なお、協議の結果、事業計画に合意が得られなかった場合は、必要に応じて当該医療機関に対し計画の見直しを依頼し、改めて協議を行うこととする。

(2) 非稼働病床を有する医療機関への対応について

県独自の意向調査の結果を踏まえ、対象医療機関や地域医療構想推進委員会への出席・説明を求めるかどうかを決定し、来年度の地域医療構想推進委員会から協議を行うことを決定した。

(3) 病床整備計画について

有床診療所の計画者から有床診療所整備計画書の提出があり、1件の審議を行った。

2 報告事項

(1) 地域医療構想推進委員会の活性化のための地域の実情に応じた定量的な基準について

(2) 地域医療構想推進委員会の来年度の予定について

(3) 地域医療構想を踏まえた各医療機関の今後の病床機能等に関する意向調査の結果について

(4) 平成30年9月30日現在の既存病床数について